

～鳥取歴史探訪～

半日コース

鳥取市は、その名の通り徳川家康（東照大権現）をまつる東照宮の一つである、「鳥取東照宮」や、羽柴秀吉の兵糧攻めの舞台となった「鳥取城」、三大仇討の一つに数えられる「伊賀越えの仇討ち」で知られる“荒木又衛門”等大変歴史に造詣がある場所が数多くあります。歴史背景を浮かべながら、鳥取市の魅力を楽しめる半日モデルコースとなっています。



【鳥取東照宮】

1650年(慶安3)、初代鳥取藩主・池田光仲が日光東照宮の分霊として建立したもので、簡素で気品があり、本殿には左甚五郎作と伝わる鷹の彫刻が残っています。



【観音院庭園】

中国観音霊場の一つ。庭の半分を池が占める、江戸初期の池泉鑑賞式庭園で、抹茶をいただきながらゆっくり鑑賞したい、静かで情緒ある庭園です。国指定名勝。



【鳥取城跡】

鳥取城は羽柴秀吉による兵糧攻めの舞台となった城として知られています。現在、鳥取城正面入口には攻められた毛利方の城主である吉川経家の像が建てられています。天守台のほか、石垣や堀が遺構として残っており、城門が復元されています。

【モデルコース】（小グループから団体様用）

時間	日程		備考
13:00	JR鳥取駅発		
13:10～13:40	玄忠寺	鍵屋の辻の決闘で広く知られる剣豪荒木又右衛門の菩提寺で、境内にあるその所縁の品や資料を展示する遺品館を見学していただきます。	拝観料：500円/人
13:50～14:35	鳥取城跡	吉川経家の銅像（車窓）や、角を持たない球面の石垣「天球丸」を見学していただきます。	ガイド付（有料）
14:50～15:30	鳥取東照宮	参拝と周辺散策（希望者にはご朱印ももらえます）	
15:40～16:20 16:35(バス発)	観音院	庭園を眺めながらお抹茶をいただきます	拝観料：一般 550円、高校生以下 350円（抹茶付）
16:45	JR鳥取駅着		

※時間はおおよその時間を想定しています。

※鳥取東照宮から観音院までは徒歩での移動となります。（バスは鳥取東照宮駐車場待機となります）

※観光ガイドは事前の申し込みが必要となります。（～10名 1時間 2,000円より）